

他人の過ちは見やすい

R2. 12. 17 於、加茂法話会

① 他人の過ちや、したこと、しなかったことなど、

見る必要はない。

自分を観るべきだ。

なにをしているか、なにをしていないか、と。(ダンマパダ五〇)

〈『法句経一日一話』A・スマナサーラ訳 佼成出版社 八九頁〉

② また以前には急り急けていた人でも、のちに急りをまけることが無いなら、その人はこの世の中を照らす。——あたかも雲を離れた月のように。(ダンマパダー七二)

〈『真理のことば・感興のことば』中村 元訳 岩波文庫 三四頁〉

③ あなたが他人に教えるとおりに、自分でも行ないなさい。

自分をよくととのえた人こそ、他人をととのえる。

自分を制することはとても難しい。(ダンマパダー五九)

〈『法句経一日一話』A・スマナサーラ訳 佼成出版社 八五頁〉